

速報

労働者派遣法強行採決

本日、衆議院厚生労働委員会で労働者派遣法改正法案が強行採決されました。

6月12日、民主党、共産党の質疑時間を残したまま、委員長が質疑の終局を宣言する暴挙に出たため、議場が混乱し、採決は行われず、散会となりました。

その後、15日に与野党国対委員長会談が行われ、国会が正常化し、17日に衆議院厚生労働委員会で一般質疑が行われましたが、労働者派遣法改正法案の採決には至りませんでした。

本日、自民・公明により強行採決されました。なお、午後から衆議院本会議に上程され、可決する見込みです。

詳細は、次号でお伝えします。